



「本物の音を知ってほしい」

和楽器調律／鴻池屋植田琴三絃店

桐の木の本体に強い張力で張られた絃。
琴柱ことしらの位置は曲に合わせて人に合わせ、年齢に合わせて変えられます。この繊細な「糸締め」は奏者にはできません。琴は進化しています。今も新曲が生まれています。この本物の楽器の音、その美しさを若い世代に伝えたい。「心底楽器が好きなんですわ」。

